

ゆうすい

第32号

社会福祉法人 遊佐厚生会 〒999-8301 山形県飽海郡遊佐町遊佐字木ノ下2

特別養護老人ホーム ゆうすい TEL 0234-71-2133 FAX 0234-71-2134	デイサービスセンター あいあい TEL 0234-71-2144 FAX 0234-71-2156	ケアプランセンター ゆうすい TEL 0234-71-2155 FAX 0234-71-2156	遊佐町地域包括支援センター ゆうすい TEL 0234-71-2130 FAX 0234-71-2156
---	--	---	---



⋮ 年頭に寄せて ⋮

「心豊かな地域人」を育む

施設長 金子和恵

明けましておめでとうございます。

ゆうすいは開所から十九年目となる新たな年を迎えるました。関係機関、ボランティア、ご家族や地域の方々など多くの皆様からの支えにより、利用者が楽しく安心して過ごせる施設として運営されていることに心から感謝を申し上げます。

さて、昨年は「人」が一番の課題となつて終始した一年だったと感じています。人とは、職員のことであり、人手や健康、育成の問題です。人が人利用者の世話をする福祉の仕事は人材が大切な財産です。ゆうすいの理念では、職員は専門性と経営の視点を持つとともに、地域に根ざして心豊かに暮らすことが、質の高いサービスを提供するために重要であるとしています。



「第47回 町民盆踊り大会」やりきった笑顔



「太極拳教室」佐藤美和子先生のきれいなポーズ

この一月から育児・介護休業等に関する制度改正がありますが、当法人では「子の看護休暇」等すでに有給で一時間単位の取得が実施されており、昨年度は山形いきいき子育て応援企業「優秀ダイヤモンド企業」に認定されました。また、ゆうすいは「衛生優良事業場」の表彰を受けるなど、福祉施設として貴重な評価をいただいています。

職員親睦会の活動もグループ旅行やレクレーション行事等リフレッシュの機会となります。昨年は、揃いのTシャツと会員の子供達の参加で町民盆踊り大会出場以来初めての「特別賞」で輝きました。また、会員の健康づくりの企画として講師を招いた「太極拳教室」も好評でした。ここ数年、福祉の現場では人材不足が深刻です。平成二十九年、利用者へのより質の高いサービス提供を目指して職員が健康で生き活きとベストパフォーマンスを発揮できるよう取り組んで参ります。どうぞ皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



い。 あいあいデイルームで、十一時半から毎日口腔体操を行っていますので、興味のある方はぜひ、お問合せ下さい。

歯ブラシを使って舌を磨きます。

デイサービスセンターあいあいでは、口腔機能向上トレーニングを行っています。

毎日食事前に全員で

嚥下体操を行い、また個々に早口言葉や口腔内清掃の方法、言語訓練など、それぞれに合ったメニューがあります。

以外と知らないのは舌を磨くことです。舌には舌苔(ぜつたい)といって汚れがたくさんついています。飲みこみを良くし、口の中の清潔を保ち、嚥下機能を高めることは、肺炎や認知症の予防にもつながります。最後まで自分の口からおいしく食事ができるよう皆さんも今日からぜひ始めてみて下さい。

あいあいデイルームで、十一時半から毎日口腔体操を行っていますので、興味のある方はぜひ、お問合せ下さい。

フォトギャラリー



みんなで集合写真



ご飯美味しいの~



みんなで食べると美味しいね



家族と一緒に食べる味違うね



花笠もって、ヨイショ、マカショ



いい事ありますように…



表彰式は、緊張しますね



今年は長寿の方が
たくさんいらっしゃいました



はー、めでたい、めでたい

ゆうすい

しそジュース
作り



☆ユニット☆

フラー
アレンジメント



ドライブに
行ってきました♪



収穫祭

どれも
うめいだのー!!



おにぎり
芋煮



委員会の取り組みを紹介します

排泄委員会

ゆうすいには、排泄ケアの見直しを行い、ケアの質の向上を目指すために設置された、排泄委員会があります。今回は、排泄委員会の取り組みについて紹介します。



ゆうすい排泄委員会を牽引する若きリーダー
池田隆晃委員長(ユニット介護副主任)。
この広報が発行される頃には第二子が誕生予定の
パパ。赤ちゃんのおむつ交換もバッタリのイクメン
です。

7/16排泄ケアセミナーで発表しました!!

毎月1回、テナのアドバイザーを交えて、定例委員会を開催しています。3ヶ月に1回、ピックアップした利用者の排泄ケアやパターンについて、計画したものについて評価を行い、改善策を検討しています。この取り組みについて、H28年7月にケアセミナーにて発表してきました。後日、セミナー講師より、プロとしての排泄ケアへの熱意が評価され、激励の手紙を頂きました。

介護員が主体的に立ち上げた排泄委員会

平成15年頃から排泄の個別ケアを目指して導入した紙おむつ「テナ」
立ち上げ以前…排泄ケアに対する、職員一人ひとりが思っていた課題を集約する場がなく、改善がするきっかけがありませんでした。それにより、ケアの差やコスト増が続いていました。

立ち上げてからの成果…今まで行われていなかった新しいケアの定着化(陰部の泡洗浄など)や、定期的に排泄ケアの評価を行うことで、課題が明確化してコスト減などの改善につなげていくことができました。

今後の展望…手順の標準化で全職員が適正なケアができるように目指したいです。将来的には、寝たきりの方でも座位排便が当たり前になるようにして、地域での切れ目ない排泄ケアの確立を目指したいと思います。



TENAフレックス

革新的なベルトタイプのパッド
ご利用者だけでなく、看護者・介護者にも
優しく使いやすい

- フィールドライで確実のドライ感を実現
- 全面通気性で肌はいつもさらさら
- かんたん装着で負担を軽減
- 交換表示ライン(トルーブルー)が交換時期をお知らせ

ドライ機能	全面通気性	つけ直しテープ
交換表示	伸縮フィット	消臭機能

“テナ”って?

スウェーデン製の天然パルプで作られている紙おむつです。

スウェーデンの法律には、科学的根拠による最適な排泄ケアを受ける権利が基本的人権として位置づけられており、その考え方、ケアの在り方を伝えるアドバイザーとともに取り組む排泄ケアに取り組んでいます。



テナアドバイザー荒田さんより

排泄委員のみなさんとめざすのは、排泄ケアの先にあるコンチネンスケアです。「排泄物を受け止める」のではなく、「その人が気持ちよく排泄ができるようケアとサポート」と考え、失禁が起こらないような予防をする事、失禁を疾患と捉えて回復に向けた治療をする事、失禁が起こってしまう場合本人の希望に沿えるようケアやマネジメントをする事をめざしています。「排泄ケアは心のケア」です。オムツ交換はご利用者の身体に触れます。その手のぬくもりから「私はあなたのことを大切に思っていますよ」というメッセージを伝える事ができます。オムツ交換池田委員長より、排泄委員のメンバーが、各自向上心を持って取り組んでいるので、今後もゆうすいの排泄ケアはさらに進化していくと確信していますとの頼もしい言葉がありました。人は生きる上で排泄は欠かせないのですが、排泄ケアとは、人間としての尊厳を守るケアと言われています。これからも職員一丸となって取り組んでいきます。はそのメッセージを届ける時間なのかもしれません。人が人を思いやる心がコンチネンスケアの原点だと私は考えています。

ユニチャーム
メンリッケ株
TENAアドバイザー
荒田 麻衣子 様

池田委員長より、排泄委員のメンバーが、各自向上心を持って取り組んでいるので、今後もゆうすいの排泄ケアはさらに進化していくと確信していますとの頼もしい言葉がありました。人は生きる上で排泄は欠かせないのですが、排泄ケアとは、人間としての尊厳を守るケアと言われています。これからも職員一丸となって取り組んでいきます。

こんにちは！

居宅介護支援事業所

ケアプランセンターゆうすい です！



私たちは、住み慣れた地域の中で、利用者や家族が望む生活ができるようにケアマネジメントを行います。

*要介護認定を受けていない方

- 本人または家族が、役場担当窓口で直接申請します。
- 地域包括支援センターや居宅介護支援事業所などが代わって申請します。

*要介護認定を受けている方

[要支援1.2]

- 地域包括支援センターや委託を受けた居宅支援事業所が介護予防サービス、支援計画を作成します。

[要介護1～5]

- 居宅介護支援事業所が居宅サービス計画を作成します。
- 施設入所が必要であれば、入所の支援も致します。

営業日:月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:30

お問い合わせ:0234-71-2155(高橋・佐藤・斎藤) 秘密は厳守致します

“ゆうすいカフェ”オープンしました！

H28年8月より、月に1回、認知症サポーターの方々がスタッフとなり、「ゆうすいカフェ」を開店しています。認知症の方やご家族、地域の方などどなたでも参加でき、情報交換や交流を目的としています。回を重ねるにつれて参加者の方々も顔馴染となり、会話も弾んでいるようです。認知症当事者の方、介護されているご家族の方、イベントを目的に来られた方と参加者は様々ですが、このカフェに集うことで、共感や新たな気づきを得られたり、介護者のリフレッシュや専門職への気軽に相談できる場として提供していければいいなと思います。是非、カフェにお越しください。美味しい遊佐の湧水で淹れた珈琲とともにをお待ちしております！

ゆうすいカフェ開店日:毎月第4火曜日 午後2時～午後4時
(月によって変更する場合もあります)



平成27年度特別養護老人ホームゆうすい等決算報告

H27.4.1 ~ H28.3.31

貸借対照表

(单位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	141,582	流動負債	37,446
固定資産	1,229,132	固定負債	53,677
基本財産	899,547	負債の部合計	91,123
その他の固定資産	329,585	純資産の部	
		基本金	2,700
		国庫補助金等 特別積立金	687,972
		その他の積立金	263,200
		次期繰越活動 収支差額	325,719
		純資産の部合計	1,279,591
資産の部合計	1,370,714	負債・純資産の部合計	1,370,714

事業活動計算書

(单位：千円)

サービス活動費用	503,861	サービス活動収益	531,159
サービス活動外費用	498	サービス活動外収益	1,393
特別費用	7,050	特別収益	11,969
合計	511,409	合計	544,521

当期活動増減差額	33,112
前期繰越活動増減差額	292,607
その他の積立金取崩額	40,000
その他の積立金積立額	40,000
次期繰越活動増減差額	325,719

※詳細については、ゆうすい事務室において閲覧できます。

法人職員初受賞

山形県社会福祉功労者 知事表彰

二十八年度山形県・県民福祉大会が十一月七日、長井市の長井市民文化会館で行われ、社会福祉事業従事の受賞者が表彰されました。当法人職員からは、地域包括支援センター課長佐藤ひとみが知事表彰を受賞し、表彰状を受け取りました。

今年三十一周年を迎える当法人では初の

県知事表彰受賞となり、今後も地域の社

会福祉に一層貢献していく法人を目指したいところです。



ありがとう (順不同)
平成28年3

平成28年3月1日～平成28年11月30日

庄 藤 高 岡 佐 佐 土 村 藤 高 梶 佐
芸 藤 伊 高 野 藤 藤 門 上 原 橋 原 藤
良 良 良 健 石 勇 義
清 彰 憲 仁 良 良 健 石 勇 義
様 樣 三 郎 樣 一 樣 雄 悅 雄
ア ジ ア ジ ア ジ ア ジ ア ジ ア ジ
井 田 伸 一 伸 一 伸 一 伸 一 伸 一

金品等寄贈

● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

グルーブホームデイサービス燐燐様
遊佐町シルバー人材センター様
山バナンニシツク(リユース)事業部様
タカハシ会計(株)様
石川会様
稻川地区婦人会様
遊佐地区婦人会様
ゆうすい家族会様
ゆざ食彩工房(株)様
遊佐町社会福祉協議会様
お茶を楽しむ会様

ボランティア・慰問